

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和07年01月14日

計画の名称	自然に配慮した豊かな水環境を育むまち（防災・安全）													
計画の期間	令和07年度～令和11年度（5年間）								重点配分対象の該当					
交付対象	瀬戸内市													
計画の目標	内水浸水リスク情報を住民に伝達し、適切な避難行動を促す。 老朽化した下水道施設の更新を行い、事故発生や機能停止を未然に防止する。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		180	A	180	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 R7当初	中間目標値 R9末	最終目標値 R11末
1	耐用年数を超えたマンホール蓋の交換を47%から87%に増加させる。 マンホール蓋交換率 蓋の交換が完了しているマンホール数（基） / 蓋の交換が必要なマンホール数（基） × 100	47%	67%	87%
2	管路調査の実施率を79%から100%に増加させる。 管路調査実施率 管路調査が完了した管路延長（km） / 管路調査が必要な管路延長（km） × 100	79%	91%	100%
3	浸水想定区域図の策定完了地区を0%から100%に増加させる。 浸水想定区域図策定率 浸水想定区域図を策定した地区数（箇所） / 浸水想定区域図の策定が必要な地区数（箇所） × 100	0%	100%	100%

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	-----------------------	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

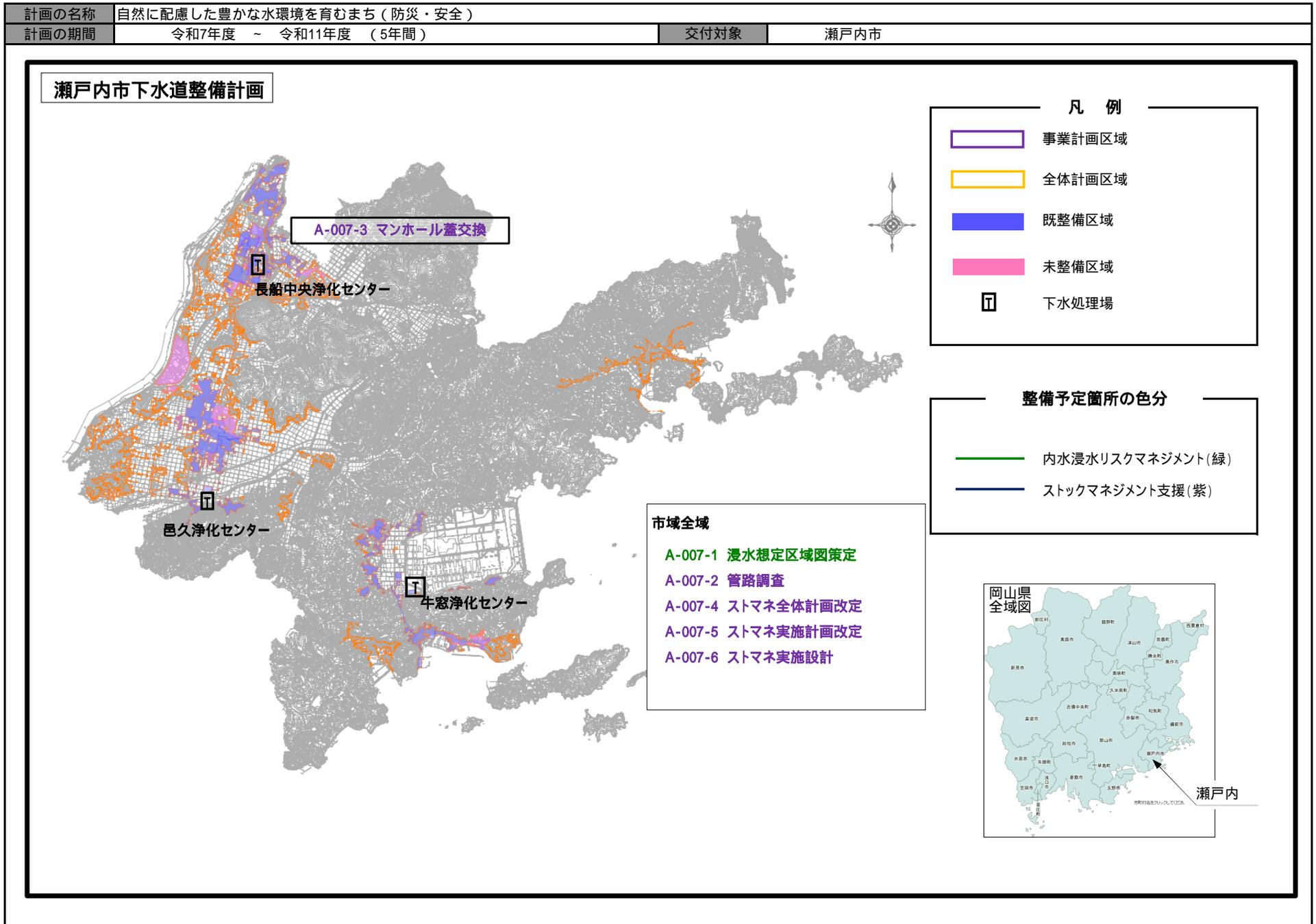
A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R07	R08	R09	R10	R11			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
水道・下水道事業	A07-001	下水道	一般	瀬戸内市	直接	瀬戸内市	-	-	内水浸水リスクマネジメント推進事業	浸水想定区域図策定	瀬戸内市						17	-	
		瀬戸内市下水道ストックマネジメント計画																	
	A07-002	下水道	一般	瀬戸内市	直接	瀬戸内市	-	-	下水道ストックマネジメント支援制度	管路調査	瀬戸内市						97	策定済	
		瀬戸内市下水道ストックマネジメント計画																	
	A07-003	下水道	一般	瀬戸内市	直接	瀬戸内市	管渠（汚水）	改築	下水道ストックマネジメント支援制度	マンホール蓋交換	瀬戸内市						20	策定済	
		瀬戸内市下水道ストックマネジメント計画																	
	A07-004	下水道	一般	瀬戸内市	直接	瀬戸内市	-	-	下水道ストックマネジメント支援制度	ストックマネジメント全体計画改定（委託費）	瀬戸内市						15	-	
		瀬戸内市下水道ストックマネジメント計画																	
	A07-005	下水道	一般	瀬戸内市	直接	瀬戸内市	-	-	下水道ストックマネジメント支援制度	ストックマネジメント実施計画改定（委託費）	瀬戸内市						11	-	
		瀬戸内市下水道ストックマネジメント計画																	
	A07-006	下水道	一般	瀬戸内市	直接	瀬戸内市	-	-	下水道ストックマネジメント支援制度	ストックマネジメント実施計画（委託費）	瀬戸内市						20	-	
		瀬戸内市下水道ストックマネジメント計画																	
										小計						180			

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R07	R08	R09	R10	R11			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
											合計						180		

(図面) 社会資本総合整備計画 (防災・安全交付金)



## 事前評価チェックシート

計画の名称： 自然に配慮した豊かな水環境を育むまち（防災・安全）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 個別処理との経済比較に関する上位計画等との適合 1) これまで行ってきた「下水道事業の整備効果向上を図るための事業の再点検（4つの点検）」の実施結果を反映している。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 1) 地域の課題を踏まえて下水道整備の目標が設定されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 3) 目標及び事業内容と下水道事業認可区域との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 1) 十分な事業効果が確認されている。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 2) 計画及び実施に関し、住民等に対する事前説明が行われている。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 3) 計画及び実施に関し、住民等との間で合意が形成されている。	○